

求め続けた希望の光Ⅱ

～精神障害者をもつ家族の願いを形に～

精神障害者をもつ家族が、永年にわたる苦しみに耐え切れず、支える仕組みがなく追いつめられた末に、親子の無理心中、大切な我が子を殺害するという痛ましい事件が全国や和歌山でも発生しています。

過日、精神障害者をもつ家族の講演から、多くの課題を進める会に提示されたと重く受け止め、家族がもつニーズを形にするための機会にしたいと思います。



開会挨拶

来賓挨拶

フォーラム

講演

日時

2016年 2月 27日(土)

受付 12時30分

開会 13時00分

閉会 16時00分

会場

県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1階大ホール

和歌山県和歌山市手平 2-1-2 TEL 073-435-5200

参加費 無料 どなたでもお気軽にご参加ください。

定員 200名
先着順・事前申し込み不要

手話通訳者を配置しています。
要約筆記者を配置しています。

村井健男氏の講演（平成27年11月28日）を受けて各分野からの提言

講演・グループワーク開催の反響について

進める会事務局員・あすなる共同作業所職員 岩本 匡史 氏

精神障害者をもつ家族の願いを形にしていくために

進める会会長・和福連障害者施策推進委員長 大島 信雄 氏

支援者として当事者・家族を支えるために

進める会会員・サポートセンター「麦の郷」職員 川村 ゆり 氏

精神障がい者の家族が受ける暴力を防ぐために

東京大学大学院医学系研究科地域看護学分野助教 蔭山 正子 氏

藤井克徳 氏 日本障害者協議会代表・日本障害フォーラム（JDF）幹事会議長

提言者の感想及び進める会の活動の指針について

「この地で生まれてよかった」と言える社会を
～障害者権利条約と精神保健福祉の未来～

主催 家族依存から社会的支援に向けて進める会（略称：進める会）
共催 和歌山県精神保健福祉家族会連合会・和歌山県共同作業所連絡会・和歌山県精神医学ソーシャルワーカー協会・和歌山県市町村保健師協議会・和歌山県作業療法士会・和歌山県精神障害者団体連合会・障害者自立支援法訴訟基本合意の完全実現をめざす和歌山の会

お問合せ先
あすなる共同作業所 海南市阪井 521 番地
TEL 073-487-5560
FAX 073-487-5556
E-mail asunaro2noki@forest.ocn.ne.jp